

Spring 編集部がIBを入試に活用している大学に聞きました

IBを活用した主な大学入試の内容

一言で「IBを活用した大学入試」と言っても、その内容・評価基準はさまざまです。今回は、11の大学に以下の6点について伺いました。

アンケート協力大学(50音順)
 (国公立)
 会津大学・岡山大学・筑波大学・東北大学
 (私立)
 近畿大学・国際基督教大学(ICU)・東京国際大学・東北福祉大学・立命館大学・立命館アジア太平洋大学(APU)・早稲田大学

質問

- IBを利用している入試の種別・名称
- 入試選抜でIBのスコアが評価の対象となるか
または、受験資格のみか
- IBDPの言語科目は「日本語」さらに「日本語A」が必須か
- 外部の英語試験資格は必要か。対象となる英語資格は
※各英語試験資格の解説は、P.11をご参照ください。
- 学科試験の有無
- 面接試験の有無

世界各国の大学のように入試スコアを合否基準にする大学もある一方で、「スコアは問わず高校卒業資格の一つ」として採用している大学もあります。

一般的にIBでは「母語」の学びを重視している一方、日本の大学においてはIBDPの履修として「日本語」は必ずしも必修とは限りません。「多様性」を歓迎する日本の大学において、IBは「日本語」履修にこだわらず、優れた教育プログラムとして評価されているとも言えます。

国公立

会津大学

- 学部・ICTグローバルプログラム全英語コース
- 評価の対象となる
- 必須ではない
- TOEFL、IELTS、英検、TOEIC
- あり(数学、理科)
- なし

岡山大学

- IB入試
- 評価の対象となる
- 日本語Aが必須
- 不要
- なし
- あり(教育・医・歯・薬(薬学科)・工学部のみ)

筑波大学

- IB入試
- 評価の対象となる
- 日本語科目の取得は必須だがAかBかは不問
- 出願する学群・学類によって異なる
- なし
- あり

東北大学

- IB入試、帰国生入試、私費外国人留学生入試、グローバル入試II期、国際学士コース入試
- 評価の対象となる
- 日本語科目の取得は必須だがAかBかは不問
- TOEFL
- なし
- あり

私立

近畿大学

- 総合型選抜入試、一般入試(前期・後期)
- 受験資格のみ
- 必須ではない
- 不要
- あり(志望学部により必要科目は異なる)
- あり

東京国際大学

- IB入試
- 評価の対象となる
- 必須ではない
- 不要
- なし
- なし

国際基督教大学(ICU)

- 総合型選抜(IB認定校対象)、4月入学帰国生入学試験、English Language Based Admissions(英語による選考)
- 評価の対象となる
- 総合型選抜(IB認定校対象)は日本語Aが必須。その他は必須ではない
- 総合型選抜(IB認定校対象):
TOEFL、IELTS、英検、GTEC、Cambridge English
※IBDPでEnglish Aを履修の場合、英語外部試験は任意
4月入学帰国生入学試験:TOEFL、IELTS、Cambridge English
English Language Based Admissions:TOEFL、IELTS
※IBDPでEnglish Aを履修の場合や中学高校を通して6年以上を英語で学ばれてきた場合、英語外部試験は任意。
- なし
- 総合型選抜(IB認定校対象)、4月入学帰国生入学試験:あり
English Language Based Admissions:なし

東北福祉大学

- 総合型選抜入試
- 英語科目試験の免除
- 必須ではない
- 不要
- あり(科目は2科目で、英語は全学部学科共通。保健看護学科、リハビリテーション学科は理科、その他の学科は国語)
- あり

立命館アジア太平洋大学(APU)

- 総合型選抜/国際バカロレア(IB)入試/秋期・国際バカロレア(IB)入試
- 評価の対象となる
- 必須ではない
- 英語でDPを取得、または取得見込みでない場合は必要(TOEFL、IELTS、英検、TOEIC、TEAP、GTEC)
- なし
- あり

立命館大学

- 総合型選抜入試、帰国生徒入試、AO英語基準入試
- 評価の対象となる
- 必須ではない
- TOEFL、IELTS、英検、TOEIC、GTEC
※英語資格やスコアの要件はプログラムや入試方式により異なる。また規定の要件を満たす場合、英語資格の提出は不要。
- なし
- 入試方式・プログラムによって異なる

早稲田大学

- 総合型選抜入試(英語学位プログラム)
- 評価の対象となる
- 必須ではない
- TOEFL、IELTS ※英語のみでIBDPを取得した場合、英語資格の提出は不要。
- なし
- あり ※オンライン面接

※2023年2月時点の内容です。大学によりIBを導入している学部や学科、プログラムが、限られる場合もあります。最新情報は、各大学の入試要項で必ずご確認ください。

IBの学びが大学の単位になることも

IBDPの学びの一部には、高度な学びも含まれることから、大学の単位として認められることもあります。実際に日本の大学では、早稲田大学国際教養学部でIB修得者に対し単位を認定する制度があります。

※早稲田大学国際教養学部では、IBDP6科目の合計「点数」に応じて認定される単位数が決まるため、IBDPの科目やレベル(HL/SL)の要件はなく、成績表には「認定単位」として表記されます。詳しくは大学のウェブサイトをご確認ください。

医学部でもIBのみで受験可能な大学も

岡山大学の医学部医学科では2015年度よりIBによる選抜が導入され、定員5人(2015~17年度は定員3人)に対し、2020年度までに48人のIB修得生が受験(平均倍率1.7倍)、現在15名のIB修得生が在籍しています。

医学部でも学力試験が課されず、高校の成績証明書(IBスコア)、志望理由書、面接のみで選抜が行われています。

◆ IBを導入した理由

- IBで育成される人材の資質・探究学習・主体性を評価するから
- グローバル人材と学生の多様性の確保のため
- 世界基準で学力を評価できるから
- 英語での優れたコミュニケーション能力を評価できるから

各大学からさまざまな点で評価されていることがわかりました

IBは世界各国の大学の受験資格となり、受験者の学力を容易に評価できるため。
(会津大学)

本学の教育の基本的目標に掲げる能力の資質と十分な基礎学力を有し、ボランティア活動などを通じて社会奉仕にも取り組み、人間形成を含めて極めて秀抜していると評価しているため。
(岡山大学)

探究心をもって主体的に学び、信念を持って物ごとに挑戦し、世界的に活躍できる人材を育成するため。本学はIBの活動を支援するとともに、全学でIB特別入試を実施している。
(筑波大学)

国の政策によりIB資格及びその成績の積極的な活用を図ることとなった背景を受け、IB生の受験機会の確保と本学の学生団体の多様性確保の観点から導入している。
(東北大学)

秀でた英語コミュニケーション能力を有する、多様な人材を確保するため。
(近畿大学)

IB教育が目指す学習者像と本学が求める学生像とで、理念や方向性を同じくする部分も多く、入学後の教育実践との親和性が高いため。
(国際基督教大学)

グローバル人材育成の観点から。
(東京国際大学)

出願資格において、語学力で特に優れた資質を有することとしているため。
(東北福祉大学)

本学の英語学位プログラムの求める人材像が、IBの学習者像と親和性が高いこと、また、正課・課外活動において主体的に活動できる人材を受け入れるため。
(立命館大学)

「国際バカロレアで培われた高度な思考力・行動力等を備えた学生を獲得することにより、APUでの学びの一層の活性化を図り、ひいては世界を変える人材の輩出に繋げる」ことを目的に導入した。
(立命館アジア太平洋大学)

多様な国、教育制度(IBDPはその内の一つ)で学んできた学生を受け入れるため。
(早稲田大学)

